



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

No.44 令和6年8月発行
〒020-0401
盛岡市手代森9-70-1
電話番号 019-696-2055
FAX 番号 019-696-4185

地域医療連携室ニュースレター

ごあいさつ



院長
田嶋 宣行

蒸し蒸しとした夏の暑さが続き、夕方になるとさんさ踊りの練習と思しき笛、太鼓の音が遠雷のように聞こえる時期となりました。常日頃から関係諸機関の皆様には当院の運営に関しまして、多大なご協力、ご支援を頂き、この場を借りて深く感謝申し上げます。

さて、当院では、4月以降お二人の常勤精神科医が退職され、日々の診療に少なからず負の影響を与えている状況です。今年4月より医師の働きかた改革もスタートしている中、職員の皆さんにはなかなか業務の軽減が出来ず多忙さが持続、負担をかけている状態です。医師の求人を掛けてもすぐには獲得には至らず、現実の厳しさを痛感しております。将来を見据え、精神科専門医資格取得のための基幹研修病院としての登録を済ませました。時間はかかりますが、多くの卒後研修医を迎え、研鑽を積みつつ日常診療に尽力してもらえばと考えております。関係機関の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、当面の対策として、新規の患者さんの受け入れを緩やかに制限させて頂いております。緊急入院の必要な方や通院中にも関わらず外来対応が難しく入院を必要とする方には遅延なく対応ができるよう体制を整えておりますので、ご相談頂ければ幸いです。諸般の事情をお察し頂き、ご理解の程よろしくお願い致します。

まもなくスポーツ祭典であるパリオリンピックがはじまります。東の間ですが、日本人選手に大きな声援を送り、その活躍に期待し、多くの感動を得たいと思っております。

今後とも関係機関の皆様と一緒に地域医療に尽力して参る所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

基本理念

すべてのひとがいいきと自分らしく生きていける地域社会づくり

8つの基本指針

1. 私たちは、常に笑顔を絶やすことなく最高のサービスを提供します
2. 私たちは、「ひとの心の痛みに涙する」温かく深い人間性と豊かな感性を磨きます
3. 私たちは、いのちの尊厳と基本的人権を尊重します
4. 私たちは、社会的使命をもってよりよい地域社会づくりに努めます
5. 私たちは、職業人として技術と資質の向上に努めます
6. 私たちは、よりよい職場づくりのために対話と相互理解に努めます
7. 私たちは、共に働く仲間たちに感謝し、自らの仕事に誇りを持って働きます
8. 私たちは、高い志をもち、我が国を代表する病院・施設づくりに努めます

トピックス

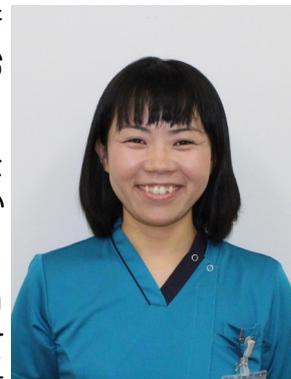
■皮膚・排泄ケア認定看護師あいさつ 主任看護師 小田島史恵

皮膚・排泄ケア認定看護師となり8年が経過しました。その間に資格更新も経験し、当院の方々だけではなく、県内のWOCNの先輩方のお力をお借りし何とか乗り越えたことを思い出します。

当院は精神科単科の病院です。精神科におけるWOCNはまだまだ少ないと思います。精神科特有の要因が絡む問題や、褥瘡や皮膚トラブルからみえる患者さんの抱える心の問題なども考えさせられる日々でした。

私が就職した当初は褥瘡が多く、リスクを保有する患者さんも多い中で、職員の意識はそれほど高くなく、ケアに難渋していたことを覚えています。先の見えないケアの中で、職員の疲弊、何よりも患者さんの苦痛を強く感じ資格取得を目指しました。今では褥瘡0となることもあります。私だけではなく、日々患者さんに向き合ってケアをする看護師はじめ多職種の皆さんに感謝しています。今は便秘に悩む患者さんの対応に日々奮闘しています。

まだまだ認定看護師としても、精神科看護師としても未熟ですが、今後も精神科のWOCNとして、当院だから出来ることを追求していきたいと思います。



■外来OTだより

今回、当院外来作業療法についてご紹介いたしたいと思います。

当院の外来作業療法は小集団でゆったり過ごせる居場所・興味を活かせる場として提供しております。

活動時間は月～金（祝日を除く）10時～12時の2時間の枠で行っており、日中の居場所を探している方・家から出る一つの機会・小中高生の長期休みの利用など様々な目的を持った方などが参加されております。活動内容は創作活動・園芸・スポーツ・カラオケ・調理実習など様々な種類の活動を行っています。集団活動の中で「自分らしさ」を大切に、家庭や学校以外の第三の居場所として日常生活の困り感の解決の一助を担っていきたいと思います。

当院の外来作業療法に興味がありましたら気楽にご連絡ください。



■ギャンブル依存症回復施設

令和6年4月、全国3か所目のギャンブル依存症回復施設「東北グレイスロード」が矢巾町に開所しました。5月にはギャンブル依存症啓発週間もあり、県内の各メディアで続々と特集されておりました。当院では5月23日、6月3日の2回に分けて、Voyageチームメンバーおよび興味あるスタッフさんで「グレイスロード見学ツアー」に行っていました。

実際に入居者のミーティングの様子も拝見しましたが、自助グループならではの圧倒的なエネルギーと自己治癒の力に感銘を受けました。病院で提供する「治療」とはまた別のパワーを感じました。共同住居はお向かいに畑があり、とても見事な薔薇が咲いていました。

岩手にとって、生活を根本的に立て直すきっかけとなる「東北グレイスロード」が身近に誕生したことは本当に心強いことです。グレイスロードのグループミーティングでは仲間同士で体験や気持ちを共有します。安心して話せる場所があることは、悩みを「恥ずかしい」「いけないこと」と押し殺し正面から向き合えずにいる患者さんにとって、自己否定や囚われからの解放と自己受容に繋がります。

当院は東北グレイスロードの協力医療機関として、障害福祉サービスの意見書や定期通院および治療、救急対応等を担っています。また、既に山梨にあるグレイスロードの活動から、地域が利用者の回復、社会復帰をサポートし回復した利用者が社会参加することで市域が活性化する相乗効果を生む社会モデルが報告されており、わたしたちのような地方住民にとっては、町おこしにもつながる活動になります。今後、一緒にボランティアをしたり、農産物の販売会をしたり・・・たくさん楽しい時間をシェアしていきたいです。

依存症の回復の鍵は「正直になれること」です。体験や気持ちを安心して受け止めてもらえる場所と仲間がとても大切です。Voyageチームはこれからも「患者さんにとっての安全基地」を目指して、活動を続けていきたいと思えます。



～新規の受診・入院相談～

019-696-2055 にお電話下さい。

相談時間 平日：9:00～16:00

FAX:019-696-4185

初診・再診の予約制を実施しております。電話対応した事務員に地域医療連携室とご指定ください。はじめての受診・入院相談は地域医療連携室がお受けいたします。受診の際には、下記URLから患者紹介FAX申込書を別途ダウンロードしてお使いください。

URL：<https://mirai-seiwa.com/chikiiryorenkei/iryokikan>

外来担当医

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|------|--------------|----------------------|----------|--------------------------|------|--|
| 新患担当 | | | 田嶋医師 | 佐々木(浩)医師 菊地医師 鈴木医師 | 佐藤医師 | 再診のみ 第1・第3 佐々木(浩)医師 第2・第4 田嶋医師 |
| 再診担当 | 菊地医師 鈴木医師 | 田嶋医師 智田医師 佐藤医師 | 佐々木(浩)医師 | 智田医師 小野医師 | | |

診療時間

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 月曜日～金曜日 | 8:30～17:00 |
| 土曜日 | 8:30～12:00 |
| 休日 | 日曜・祝日・お盆(8/14～16)・年末年始(12/29～1/3) |

病院へのアクセス



社会医療法人智徳会

未来の風せいわ病院

〒020-0401 岩手県盛岡市手代森9-70-1

TEL：019-696-2055(代)

FAX：019-696-4185

<https://mirai-seiwa.com>

バス

●長岡線・日詰駅前行き

盛岡駅(5番)発又は盛岡バスセンターより乗車、手代森ニュータウン北口降車(約20分)バス停より徒歩5分

●日赤経由・ふれあいランド経由川久保線、乙部線手代森ニュータウン南口行き又は乙部行き

盛岡駅(5番)発盛岡バスセンター経由、手代森ニュータウン北口降車(約20分)バス停より徒歩5分

●中央線・都南の園営業所行き

盛岡駅(5番)発盛岡バスセンター経由、手代森ニュータウン入口降車(約30分)バス停より徒歩3分



車

●盛岡駅から車で20分
(国道4号・396号経由 水門バス停過ぎ左折後、500m左側)

●東北自動車道 盛岡南ICから車で15分
(県道36号・国道396号経由 同上)

※無料駐車場完備